

九段坂病院で大腸内視鏡検査を受ける方へ

大腸内視鏡検査は、直径約 1 cmの柔らかい内視鏡を肛門から盲腸まで挿入し大腸全体を観察する検査です。大腸の炎症、ポリープ、癌など様々な病気を見つけるために行います。屈曲した大腸の中で内視鏡を進めていきますので、個人差があるものの、多少のお腹の張り感を感じることがありますが、豊富な経験を有する医師が検査を担当しますので、安心して検査をお受けください。

1. 検査日程

___月 ___日() 9時 00分に来院

健康保険証と紹介状を2階5番受け付けにお出してください。

※内視鏡の検査のため準備を行い内視鏡は午後に行います。

キャンセル、予約変更希望の際は前日までに必ずご連絡ください。当日遅れる場合もご連絡お願いいたします。 連絡先: TEL03-3262-9316(連携室)

2. 検査前の注意事項

1) お薬について

血液を固まりにくくする薬(抗血小板薬、抗凝固薬など)を内服している方は、必ず主治医と相談をして、服薬ご自身の判断で休薬することなく、必ず主治医と相談するようにしてください。休薬が難しいと判断された場合でも検査は可能ですが、検査当日のポリープ切除ができないことがあります(後述)。

2) 女性の患者さんへ

妊娠、もしくは妊娠の可能性がある場合、検査が施行できない場合があります。事前に当院までお電話にてお問い合わせください。

3) 検査前日

お食事: 前日は消化の悪いもの(下記に記載)は控えてください。夕食は午後 8 時までに済ませ、夕食後は何も召し上がらないようにお願いします。水分(水、お茶、紅茶など透明なもの)は飲んでいただいて結構です。

◎消化の良い食物◎

(炭水化物: 米飯・パン・めん類・卵・お豆腐など)

×控えて頂きたい食物×

(野菜・きのこ・海藻類・乳製品・豆類・お肉・フルーツ・ジャム・ジュース・のり・ごま・納豆・梅干・ふりかけ・牛乳など)

内服薬: 普段飲んでいる薬は、血液を固まりにくくする薬以外は通常通り内服してください。

下剤: 眠前(午後 9 時ごろ)に主治医に処方された下剤を内服してください。

4) 検査当日(ご自宅)

朝食: 召し上がらないでください。飲水は可能です(前述の透明なもの)。

排便: 朝排便がなくても時間通りにご来院ください。

内服薬: 普段飲んでいる薬は起床時に内服してください(血液が固まりにくくなる薬は休薬できるものは中止してください)。ただし、糖尿病薬は中止してください。

5. 検査当日(来院後)

●まず診察を受けて、洗淨水内服可能かの判断をさせていただきます。

●診察後、午前中に大腸の洗淨水(2L)を 2 時間ほど飲んでいただきます。2-3 時間ほどで排便がきれいになることが多いです。

- 検査は午後に行います。検査の順番は腸の洗浄の進み具合によって決まります。患者さんによって腸がきれいになるまでに時間がかかる方もいますので、夕方まで時間を空けておいてください。
- 検査時に使用する鎮静剤や鎮痙剤の影響で検査後に目の焦点が合いにくくなったり、眠気を催したりすることがありますので、検査終了後は自動車、自転車の運転はなさらないようお願いいたします。
- 検査後気分のすぐれない方は、ご遠慮なく看護師に申し出てください。

内視鏡下のポリープ切除術について

大腸内視鏡検査時にポリープを認めた場合、大きさによってはその場で切除することができます（大きいポリープや、血液を固まりにくくする薬を内服している場合は後日の切除になる場合もあります）。ポリープ切除は通常痛みはほとんどありませんが、出血や穿孔のリスクがあり、切除後 1-10 日にわたり食事、飲酒、入浴、運動、旅行、出張などが制限される場合があります。ポリープ切除後は原則 1 泊入院になります。

切除にかかる費用は、加入されている健康保険やポリープの大きさにもよりますが、2~3 万円ぐらゐを目安にお考え下さい。

6. 検査に関するお問い合わせ

九段坂病院 内視鏡室 電話03-3262-9191(代表)